

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	西区市民部地域振興課(641-6926)
-----	-----------------	-----------	----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市はちけん地区センター	所在地	西区八軒6条西2丁目
開設時期	平成18年4月1日	延床面積	1327.01㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。区民センターの機能を補完し、地域における住民の自主的な活動を促進する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール・集会室(3室)・図書室		
2 指定管理者			
名称	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ		
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことにより、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成30年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>「はちけん地区センター」の指定管理を最初に受けた平成18年度、その管理運営に向けて当時のスタッフで時間をかけた話し合いを行い、以下の7つの基本方針を掲げた。この方針は、スタッフ全員に受け継がれており、30年度もこの方針に基づいた運営を実施して来た。</p> <p>①子どもの成長を支え合う為に ②高齢者の力を地域に発揮する為に ③団塊の世代の力を地域づくりに活かす為に ④障がい・世代を超え開かれた場になるように ⑤地域の課題に応えるように ⑥地域の担い手の要請・ネットワークづくりになるように ⑦地域住民の学習を支え、共に学ぶ場に</p>	<p>▼「はちけん」の管理運営に関わる基本方針は、この7点に集約されており、スタッフの入れ替えがあった際にも確認、この原則に従って講座や事業を立案している。</p>	<p>A B C D</p> <p>策定した方針に基づき適切に運営されており、業務においても、協定書等の要求水準を満たしていた。</p>
	<p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼貸室業務 ①「使用承認取扱要領」の順守による運用を徹底 ②貸室のルールについて利用者に向けた繰り返しの説明 ③予約重複の場合、利用者による直接抽選を推奨 ④利用希望重複の場合、時間をずらす事で双方の希望が適えられないか等、スタッフが間に入って調整。</p> <p>▼区民講座・交流事業 受講や参加申込に不公平が生じないように、広報誌の発行時期と申込受付日の関係を常に念頭に置いて企画。</p> <p>▼開放事業 「時間貸し利用制度」の発足を受け「はちけん」では「開放事業予定枠に前日までに有料利用の申込が入った場合は有料利用を優先する」との方針を決め、それを開放参加者に周知徹底するように努めて来た。</p> <p>この方針が更に浸透し、30年度も開放実施日の午前中に「実施の有無」を問い合わせる電話が確実に入り、参加者も無駄足を踏む事がなくなっている。</p> <p>▼図書室閲覧コーナー 閲覧コーナーで自習する人が居る事に対して他の利用者から不満が出た事に対応する為、1階アトリウム階段下のスペースに「自習コーナー」を設置、双方が満足行く形で運用している。</p> <p>▼アトリウムのフリースペース アトリウム内のフリースペースについては利用目的別にバス待ち用、談話用と自習コーナーを大きく分け、なるべく大勢の人に満足して貰えるように工夫。同じ人が長時間スペースを占有する事の無いように目配りしている。</p>	<p>▼貸室業務については「使用承認取扱要領」を遵守する事で公平性は確保されている。ただ管理者としてはそれに加えて丁寧で親切な説明が不可欠との認識で対応している。</p> <p>▼貸室の抽選、講座の受付等の業務は決められたルールに従って進めており、利用者からのクレームは無い。</p> <p>▼フリースペースでは目的の違う人達が共存するのでルールを無視する動きもある。スタッフは認識を共有した上で、その都度適切な対応に努めている。</p>	
	<p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>▼節電対応 市の節電策に沿い「卓球・バドミントン活用」の月1回削減措置を30年度も継続して実施・施設内の不要な照明は消灯に努めた。また、電気供給を北電から新電力に切り替えた。</p> <p>▼ガス使用量の削減 ▼紙の使用量削減 裏紙の活用、コピー機能の活用で使用料削減に努力</p>	<p>▼年間電気使用量は前年度の100,376kwhから98,160kwhに減少。</p> <p>▼ガス使用量は前年度の8,657㎡に対して7,067㎡に減少。</p>	

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

【30年度の組織・人員配置】

職種	配置部署	職務	形態	数
館長	事務室	事務・統括	常勤	1
副館長	事務室	事務・経理	常勤	1
事務	事務室	事務・夜勤	非常勤	5
司書	図書室	図書	常勤	1
図書	図書室	図書	非常勤	3
清掃		清掃	非常勤	2

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼1階階段下に設けている「自習コーナー」は人気で学生を中心に多くの利用者があるが、夏季は日が入って暑くなる。30年度は札幌市建設局による「緑のカーテン」に応募して、ゴーヤとインゲンでグリーンカーテンを作った。日当たり軽減、外からの目隠しの両面で好評。

▼開館以来修理交換していない集会室のブラインド。羽の破損やギアの不具合等が目立ってきたため、全室のブラインド(合計7台)を修理・部品交換・クリーニングに出した。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

【30年度の第三者委託業務】

- ①機械警備 ②自家用電気工作物保守点検
③エレベーター保守管理 ④自動ドア保守管理
⑤ボイラー設備保守管理 ⑥消防設備保守管理
⑦舞台装置吊り物保守管理 ⑧除排雪
⑨高所窓ガラス清掃 ⑩図書室カーペット清掃

▼協定書に添って館長・副館長・図書司書を各1名配置。

▼協定書に添って、事務室の昼・夜とも常時2名体制を維持。図書も常時2名で対応。

▼清掃は2名のスタッフが日常清掃を交代で行い、定期清掃は協力しながら仕様書に基づいて行っている。

▼自習コーナーは学生が中心だが、資格取得を目指す社会人の姿も多い。合格報告に来る人もいて、スタッフの励みにもなっている。

▼夏場の日差しを遮ることで室温上昇を抑えるなど、正常に動くようになったことで利用者から喜ばれている。

▼外注先の選定は市内業者数社から相見積を取り、市の承認を得て決定。

▼仕様書に定められた作業内容・回数を遵守し、報告書類も適切に管理。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回	30年度第1四半期活動報告・第2四半期予定説明 その他、広報さっぽろリニューアルへの対策について (平成30年7月23日開催)
第2回	第2四半期活動報告・第3四半期予定説明 その他、北海道胆振東部地震を受けて防災対策等について (平成30年10月22日開催)
第3回	第3四半期活動報告・第4四半期予定説明 その他、イベントや講座について (平成31年1月21日開催)
第4回	第4四半期活動報告・30年度総括・31年度の活動予定 その他、利用者アンケートについて (平成31年3月18日開催)

<協議会メンバー>
 西区市民部地域振興課長
 八軒連合町内会・八軒中央連合町内会会長
 囲碁クラブメンバー・読み聞かせの会代表
 八軒中央地区福祉のまち推進センター事務局長
 八軒連合町内会民生・児童委員
 センター館長 センター副館長

▼四半期毎の活動報告を中心に年4回開催。

▼活動報告に加え、その時々エピソードをテーマに、意見交換をしている。

▼地域や利用者の皆さんのニーズを知り、お互いに協力できる関係を築き上げるための場にしていきたい。

▼メンバーが前年から1名増え、協議会での話題も増えた。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理業務に関する収支については独立した帳簿・預金口座を作り管理 ・現金・有価証券・領収書等の管理は、定められた規定に則って管理を行なっている。 ・利用料金・講座受講料等の収入は翌日に専用の銀行口座に入金、またこれら収入については全額を月末にNPO法人の本部口座に送金しており、事務所内には必要最低限の現金だけを置く体制で運営している。
--

▼西区による実地検査(11/20)で財務関係についての指摘事項は①領収書コピーの保存②切手や印紙の記録の付け方③年号表示の注意点

▽ 要望・苦情対応

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートで出された要望について可能なものは即対応(利用者アンケートの項目に記載) ・札幌市や西区に届いた苦情のメールがあった場合、原因の究明と今後の対応・返答に到るまで、正確に誠実に迅速に向き合う姿勢で対処してきた。
--

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

<ul style="list-style-type: none"> ・日常業務では事務室・図書室とも日報を記載、夜勤者との引継ぎは、日報を元に情報を共有、問題点への対応を考える場を持っている。 ・事務(夜勤を含む)、図書、清掃が職種毎に月1回の話し合いを行ない、これとは別に全スタッフによる会議を月1回持つ事で、シフト勤務職場にありがちな情報格差の解消に努めている。 ・西区による実地検査での指摘事項に対して適宜対応。 ・2月～3月に利用者アンケートを実施。
--

▼実地検査(11/20)を受けて、財務関係の指摘事項については適宜対応し、必要な事項についてはスタッフ間で情報を共有。

▼利用者アンケートの結果は後述。

<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼労働関係法については遵守し、必要な届けを提出。 ▼施設で働く非常勤スタッフに対し、勤務年数3年未満は時給850円、3年以上は+15円、図書の司書資格を持つものは更に+10円と、北海道の最低賃金835円(平成30年10月1日発行)を上回る時給を支給した。 ▼30年度中、施設で働くスタッフの時間外労働、休日労働、深夜労働は無し。 ▼施設で働くスタッフは、1週40時間、1日8時間を順守した。 ▼全てのスタッフを労災保険に、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ▼スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医療保険に適切に加入させた。また、必要に応じて適切に届出を行なった。 ▼新しいスタッフの雇入れ時には健康診断を実施。 ▼年に1回定期健康診断を実施。 ▼労働基準監督署からの行政指導は受けなかった。 ▼指定管理者の申込時に提出したワーク・ライフ・バランスの取組に関して適切に実施した。 ▼ワーカーズコープ主催のメンタルヘルス研修を受け、スタッフのメンタル面にも気を配る。 	<p>▼「36協定届」平成30年4月1日から1年間分提出(3/30)</p> <p>▼30年11月～31年1月にスタッフの定期健康診断を実施。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>関係法令を遵守し、雇用環境の維持向上にも努めていた。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・施設、敷地内は事務・清掃スタッフが日常的に目を配り、利用者の安全を脅かす状況がないかをチェック。 ・スタッフの連絡網については、人の入れ替わりや、転居、携帯の変更等があった場合には、速やかに更新。 ・外注業者の他、水漏れ対応、鍵対応などの緊急連絡先をリストアップして事務室内に用意。 ・保険はワーカーズコープ本体が「賠償責任保険」—人的補償・一人につき1億円、一事故につき4億円をカバー)—に加入、また現金保管時、運搬時の事故をカバーするガード保険、更に施設が主催する事業の参加者事故に対応するリクレーション保険に加入。 ・施設の活動に参加してくれるボランティアの方については「ボランティア保険」に加入。 </div> <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・機械警備・電気設備・自動扉・エレベーター・消防用設備・舞台吊り物・ボイラーの保守点検および、高所窓ガラス清掃、図書室カーペット清掃、除排雪、建築物定期点検は外注。 ・他施設の場合、清掃業務を外注するケースが多いが、「はちけん」は清掃スタッフも一緒に仲間として働くシステムを採っている。 ・施設の設備・備品管理、駐車場管理はスタッフ全員が行っている。 </div>	<p>▼30年度、賠償責任保険を使う事例は無し。</p> <p>▼「ボランティア保険」にはサロン・ド・ハッチの運営、図書室でのおはなし会・グリーンボランティア、清掃ボランティアの方々を登録。</p> <p>▼「レクリエーション保険」には必要に応じて講座やイベントの参加者を登録。</p> <p>▼各外注業務とも、仕様書に基づき必要な回数を実施、報告書も適切に管理している。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>適切に施設・設備が維持管理されていることに加え、緑地管理にボランティアを活用する取組は、地域交流と経費節減の効果が期待できる。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

	<p>・敷地内の植栽管理は基本的にスタッフが行なっているが、樹木の剪定等は専門の業者に依頼することもある。花壇整備はスタッフが行っている部分もあるが、それと同時に要所の部分では地域の愛好家の方がサークルを立ち上げてグリーンボランティアとして花壇作りを行なっている。30年度もその整備が一段と進み範囲も広がって、利用者や道行く人の目を楽しませる場所となっている。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼30年度に参加・実施した防災関係活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/2 スタッフによる消防訓練 ・1/7 スタッフによる消防訓練 ・8/30 防火管理者セミナー(担当者) ・10/3 防火管理技能講習会(館長) ・2/16 八軒中央地区防災講演会(館長・スタッフ) 	<p>▼駐車場出入口付近の3か所の花壇の他に、下手稲通り側のラベンダーの庭・建物西側のシェードガーデンなど、グリーンボランティアサークル「花コパン」による整備のおかげで、美しい環境が整っている。</p> <p>▼消防訓練は、業者による消防設備点検に合わせて行っている。</p> <p>▼2/16の講演会は八軒中央連町主催。「真冬の災害・停電にどう備えるか」をテーマに、非常に参考になる内容だった。</p>																																																																																																																					
(4)事業の計画・実施業務	<p>▽区民講座に関する学習機会の提供</p> <table border="1" data-bbox="379 875 951 1037"> <thead> <tr> <th></th> <th>30年度年度計画</th> <th>30年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座数</td> <td>16</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>24</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>受講生数</td> <td>345(募集の8割)</td> <td>367</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="379 1077 951 2036"> <thead> <tr> <th colspan="4">講座名</th> </tr> <tr> <th>定員</th> <th>受講者数</th> <th>成果指標</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">耳つぼジュエリーとリフトアップ体操</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12</td> <td>受講生の満足度</td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">認知症サポーター要請講座</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>23</td> <td>受講生の理解度</td> <td>106.9%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">ハーバリウム講座・アレンジしてみよう</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12</td> <td>受講生の満足度</td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">体験型ボランティア養成講座</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>26</td> <td>受講生の理解度</td> <td>103.1%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">西区ときわ大学</td> </tr> <tr> <td>80</td> <td>66</td> <td>受講生の理解度</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">小学生のためのサンキャッチャー講座</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>11</td> <td>受講生の満足度</td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">知って実になる介護保険制度</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>23</td> <td>受講生の理解度</td> <td>87.5%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">ウチダ先生の「えのぐとあそぼう」</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>11</td> <td>受講生の満足度</td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">やまべ体操普及員養成講座</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>17</td> <td>受講生の理解度</td> <td>111.9%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">親子食育料理教室「秋の料理に挑戦」</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>10</td> <td>受講生の満足度</td> <td>115.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="4">大人の勉強部屋「美術への誘い2018」</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>23</td> <td>受講生の理解度</td> <td>102.5%</td> </tr> </tbody> </table>		30年度年度計画	30年度実績	講座数	16	25	回数	24	34	受講生数	345(募集の8割)	367	講座名				定員	受講者数	成果指標	達成率	耳つぼジュエリーとリフトアップ体操				12	12	受講生の満足度	125.0%	認知症サポーター要請講座				30	23	受講生の理解度	106.9%	ハーバリウム講座・アレンジしてみよう				12	12	受講生の満足度	125.0%	体験型ボランティア養成講座				30	26	受講生の理解度	103.1%	西区ときわ大学				80	66	受講生の理解度		小学生のためのサンキャッチャー講座				14	11	受講生の満足度	125.0%	知って実になる介護保険制度				30	23	受講生の理解度	87.5%	ウチダ先生の「えのぐとあそぼう」				20	11	受講生の満足度	125.0%	やまべ体操普及員養成講座				30	17	受講生の理解度	111.9%	親子食育料理教室「秋の料理に挑戦」				10	10	受講生の満足度	115.0%	大人の勉強部屋「美術への誘い2018」				25	23	受講生の理解度	102.5%	<p>▼講座数は当初予定の16に対し²⁵を実施。予定より増えたのは「いきいきスマイルはちけん」関連の講座が増えた事が大きな要因。</p> <p>▼「いきいきスマイルはちけん」講座</p> <p>▼「いきいきスマイルはちけん」講座</p> <p>▼①グリーンボランティアサークル「花コパン」活動紹介②八軒中央地区福まち事務局長講話</p> <p>▼「いきいきスマイルはちけん」講座</p> <p>▼「いきいきスマイルはちけん」講座</p> <p>▼西区食生活改善推進員協議会との共催</p>	<table border="1" data-bbox="1190 831 1386 875"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>適切に実施されている。区民講座は昨年度よりも講座数、受講生がともに増えており、評価できる。また、施設開放事業は、地域と連携した高齢者の健康づくりに貢献する事業を新たに開催しており、高く評価できる。</p>	A	B	C	D				
	30年度年度計画	30年度実績																																																																																																																					
講座数	16	25																																																																																																																					
回数	24	34																																																																																																																					
受講生数	345(募集の8割)	367																																																																																																																					
講座名																																																																																																																							
定員	受講者数	成果指標	達成率																																																																																																																				
耳つぼジュエリーとリフトアップ体操																																																																																																																							
12	12	受講生の満足度	125.0%																																																																																																																				
認知症サポーター要請講座																																																																																																																							
30	23	受講生の理解度	106.9%																																																																																																																				
ハーバリウム講座・アレンジしてみよう																																																																																																																							
12	12	受講生の満足度	125.0%																																																																																																																				
体験型ボランティア養成講座																																																																																																																							
30	26	受講生の理解度	103.1%																																																																																																																				
西区ときわ大学																																																																																																																							
80	66	受講生の理解度																																																																																																																					
小学生のためのサンキャッチャー講座																																																																																																																							
14	11	受講生の満足度	125.0%																																																																																																																				
知って実になる介護保険制度																																																																																																																							
30	23	受講生の理解度	87.5%																																																																																																																				
ウチダ先生の「えのぐとあそぼう」																																																																																																																							
20	11	受講生の満足度	125.0%																																																																																																																				
やまべ体操普及員養成講座																																																																																																																							
30	17	受講生の理解度	111.9%																																																																																																																				
親子食育料理教室「秋の料理に挑戦」																																																																																																																							
10	10	受講生の満足度	115.0%																																																																																																																				
大人の勉強部屋「美術への誘い2018」																																																																																																																							
25	23	受講生の理解度	102.5%																																																																																																																				
A	B	C	D																																																																																																																				

永井陽子さんの絵本講座			
20	15	受講生の理解度	98.8%
ハーバリウム講座・第2弾			
8	8	受講生の満足度	110.0%
円山動物園をガイドして貰おう			
15	6	受講生の満足度	125.0%
ハーバリウム講座・ディフューザーに挑戦			
8	8	受講生の満足度	125.0%
現役北大生によるずんだ餅講座			
10	10	受講生の満足度	125.0%
アロマテラピー講座			
12	9	受講生の満足度	125.0%
大人の勉強部屋「琴似屯田兵村のドラマ」			
20	15	受講生の理解度	125.0%
ウチダ先生のクリスマス工作			
18	16	受講生の満足度	112.5
ホームベーカリーで作るお手軽肉まん			
12	12	受講生の満足度	125.0%
図書室のお仕事チャレンジ講座			
2	2	受講生の理解度	125.0%
小学生のためのゆび編み講座			
12	10	受講生の満足度	125.0%
冬休み将棋教室			
12	12	受講生の満足度	116.3%
私にも作れる恵方巻			
12	7	受講生の理解度	125.0%
応援します！手作り入園グッズ			
10	3	受講生の満足度	125.0%

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務

	30年度計画	30年度実績
事業数	13	9
回数	27	20
参加者数	4,770	3,760

事業名			
参加見込み数	参加者数	成果指標	達成率
春のはあとフェスタ2018			
560	370	参加者数	66.1%
全国訪問おはなし隊			
24	40	参加者数	166.7%
和紙染めカラフルうちわの展示			
海上自衛隊大湊音楽隊演奏会			
160	209	参加者数	130.6%

▼聾者も楽しめる手話を交えた読み聞かせ

▼動物園ボランティアガイドの解説付き外出型講座

▼北大祭で出会った宮城県出身の学生たちを講師に迎えて親子対象の講座

▼琴似屯田兵4代目の講師による、地域の歴史の講座

▼作ったリースは1週間アトリウムに展示

▼企画・講師・レシピ動画制作、すべてスタッフで行った

▼スタッフ3人で講師を務めたことで、丁寧な指導が好評

▼ミシンやアイロン糸等を用意して、スタッフ3名が作り方を教える講座

▼春のフェスタのメインはフリーマーケット

▼西区の「こどもあーとにしく」の作品展示
▼西区との共催。地域住民に大好評

札幌サイエンス広場			
400	700	参加者数	175.0%
はちけん秋のはあとフェスタ2018			
560	760	参加者数	135.7%
異世代交流パットカーリング大会			
40	39	参加者数	97.5%
はちけんハンドメイドマーケットvol.2			
240	300	参加者数	125.0%
サロン・ド・ハッチ(年12回)			
960	1,342	参加者数	139.8%

▽ 施設開放事業(無料)に関する業務

	30年度計画	30年度実績
種目数	7	7
実施枠数	305	246
総時間数	968	824
参加者数	4,270	4,876

卓 球					
参加者総数	1,749名(前年度比+66名)				
成果指標	参加者数				
目標	1,600	実数	1,749	達成率	109.3%
バドミントン					
参加者総数	135名(前年度比 -34名)				
成果指標	参加者数				
目標	150	実数	135	達成率	90%
バレーボール					
参加者総数	370名(前年度比 +74名)				
成果指標	参加者数				
目標	300	実数	370	達成率	123.3%
親子					
参加者総数	624名				
成果指標	参加者数				
子ども					
参加者総数	※親子+子どもの合計 1,527名 (前年度比 +291名)				
成果指標	参加者数				
目標	1,300	実数	1,527	達成率	117.5%
ほのぼのサロン					
参加者総数	148名				
成果指標	参加者数				
目標	120	実数	148	達成率	123.3%
リフレッシュ運動教室					
参加者総数	947名				
成果指標	参加者数				
目標	800	実数	947	達成率	118.4%

▼NPO北海道科学活動ネットワークと共催

▼医療法人と薬局の参加で健康コーナーがバージョンアップ

▼多世代交流事業として初めての試み

▼特に「うたの会」は地域のお年寄りが毎月楽しみにしている

▼卓球・バドミントン・バレーボール・親子限定・子ども活用は、実施予定日の前日までに有料利用の申し込みがあった場合、そちらを優先する。

▼金曜午後は40名を上回る愛好家でにぎわう。

▼ご夫婦や親子の参加が多い。

▼中高生の参加がほとんど。

▼日曜午前家族限定にしたことで、小さなお子さんが安心して遊べる。

▼午後は親子でも子どもたちだけでも遊べる時間帯。幼児に気を配って遊ぶよう、声掛けをしている。

▼福祉のまち推進センターとの共催。麻雀人気で参加者は増えたが、本来の目的から外れてきた様子が見受けられ、次年度検討が必要。

▼「いきいきスマイルはちけん」30年度の目玉事業。全12回×2クール。65才以上の参加者が運動に励み、全員に成果が見られた。介護予防センター八軒との共催。

▽ 図書業務

・利用状況【貸出冊数・レファレンス件数】

	30年度	29年度	増減
貸出冊数	95,804	97,014	-1,210
レファレンス件数	2,817	2,007	+810

・図書スタッフが企画、実施した講座

- ・永井陽子の絵本講座 ・ハーバリウム講座(3回)
- ・サンキャッチャー講座・ゆびあみ講座・冬休み将棋講座
- ・図書室のお仕事チャレンジ講座
- ・肉まん講座・私にも出来る恵方巻き
- ・図書室での「おはなし会」開催状況
 - ・毎週土曜 午後10時～10時半
 - ・年間開催回数—49回
 - ・参加者総数 529名
- ・八軒中学校職業体験の受け入れ(司書体験など)-11/22

▼図書スタッフも、図書分野以外の題材で講座を企画・実施しているのが「はちけん」の特徴と言える。

▼おはなし会は毎回2名で行っている。図書スタッフが1名・読み聞かせのサークルから1名。手遊び歌などを取り入れたり、集まった子供たちの年齢層に合わせて本を選ぶなど工夫している。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H29実績	H30計画	H30実績
ホール	件数(件)	1,079	957	1142
	人数(人)	27,629		29,812
	稼働率(%)	90.1		94.5
集会室A	件数(件)	867	888	882
	人数(人)	6,979		6,571
	稼働率(%)	77.7		76.9
集会室B	件数(件)	912	848	908
	人数(人)	5,162		4,618
	稼働率(%)	81.9		81.7
集会室C	件数(件)	806	809	926
	人数(人)	4,392		5,084
	稼働率(%)	70.8		76.4

▼30年度、利用率・利用料収入ともに好調を維持している。

▼全体の利用率は82.4%で、昨年度に続いて80%を超え過去最高を記録。

▼C室の利用率アップの原因は、簡易防音構造で楽器練習等で利用のサークルが多い為。

A	B	C	D

受付や使用承認等の業務は関係規定に基づき適切に実施されていた。

▽ 不承認 0件、取消し 0件、減免 0件、還付 0件

▽ 利用促進の取組

集会室が3部屋と少ないため、利用希望が重なる場合が多い。時間でシェアできる場合は、どちらかが断念することのないように、間に入ってサークル間の調整を図るケースもある。

▽時間貸し・昼食時間帯・夕食時間帯の利用状況

	時間貸し		昼食	夕食
	件数	時間数	件数	件数
30年度	711	1205	200	73
29年度	561	1,027	184	86

▼「時間貸し」「昼食・夕食時間帯利用」は収入増への寄与度が高いが、30年度も前年度に引き続いて「時間貸し」の伸びが大きく、特に利用時間数が大きく増えている。

	<p>▽HPからの貸室利用申込状況</p> <table border="1" data-bbox="430 190 893 268"> <tr> <td></td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> <td>前年比</td> </tr> <tr> <td>申込件数</td> <td>200</td> <td>178</td> <td>+22</td> </tr> </table> <p>▽キャンセルに伴う返金の件数と金額</p> <table border="1" data-bbox="430 347 949 470"> <tr> <td></td> <td>件数</td> <td>金額</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>9</td> <td>20,165</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>28</td> <td>66,020</td> </tr> </table>		30年度	29年度	前年比	申込件数	200	178	+22		件数	金額	30年度	9	20,165	29年度	28	66,020	<p>▼HP経由の貸室申込件数葉前年度、初のマイナスとなったが、30年度は一昨年の水準に復帰</p> <p>▼キャンセル件数・それに伴う返金額とも大幅に減少。1回だけ認められる変更措置に吸収されている。</p>	
	30年度	29年度	前年比																	
申込件数	200	178	+22																	
	件数	金額																		
30年度	9	20,165																		
29年度	28	66,020																		
<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼「はちけん地区センターニュース」</p> <div data-bbox="383 638 949 750" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>①八軒の二つの連合町内会 の協力を得て、地域の12,000世帯に回覧②センターニュースは毎号拡大版を作り館内にも掲示</p> </div> <p>▼「いきいきスマイルはちけん」広報紙</p> <div data-bbox="383 795 949 907" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>30年度の目玉企画である「生涯元気応援プロジェクト・いきいきスマイルはちけん」の専用広報紙として、西区第一包括、介護予防センター八軒等と共同で発行</p> </div> <p>▼イベント冊子「札幌市からのお知らせ－西区版」</p> <div data-bbox="383 952 949 1030" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>西区広聴係の協力を得て講座・交流事業等を広報 同じ内容を、地デジ・アプリを使って広報</p> </div> <p>▼広報さっぽろ</p> <div data-bbox="383 1086 949 1187" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>5月号からは基本的に地区センター情報は掲載されなくなったが、地デジ・アプリの一部紹介として、数回掲載された</p> </div> <p>▼地域新聞「ふりっぱー」</p> <div data-bbox="383 1243 949 1310" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>イベント冊子と同じ内容を、西区のイベント情報として、「札幌西版」に掲載</p> </div> <p>▼コミュニティFM「三角山放送局」</p> <div data-bbox="383 1355 949 1400" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>西区の番組枠を活用し、活動をPR</p> </div> <p>▼北海道新聞イベント案内</p> <div data-bbox="383 1444 949 1478" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>道新「さっぽろ10区」への掲載依頼</p> </div> <p>▼地域のコミュニティ紙</p> <div data-bbox="383 1523 949 1556" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>地域の道新販売所2店が発行するコミュニティ紙を活用</p> </div> <p>▼HP</p> <div data-bbox="383 1601 949 1668" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>講座・交流事業の案内、施設活用事業カレンダー等を常に最新の状態で提供している。</p> </div> <p>▼ウェブアクセシビリティの取り組み</p> <div data-bbox="383 1713 949 1803" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>ワーカーズコープ情報システム部によるホームページアクセシビリティのチェックが行われ、「知覚」の項目で低評価</p> </div> <div data-bbox="383 1825 949 1892" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>平成31年3月15日札幌市主催のホームページ研修に参加(担当スタッフ3名)</p> </div>	<p>▼30年度はNo.156からNo.172までの17回発行。</p> <p>▼5月から11月まで7号を発行</p> <p>▼当初「ふりっぱー」は高齢者には認知度の低い傾向にあったが、何度か大きく取り上げられて、今では優秀な広報ツールになっている。</p> <p>▼三角山放送局には30年度2回出演。</p> <p>▼道新販売店ミニコミ紙「まちコミュ」にイベント情報掲載。</p> <p>▼現在はホームページ制作にあたって、高齢者や障がいのある方に対する配慮が出来るように、少しずつ改善している途上にある。</p> <p>▼今後は単館だけの問題とせず、組織として専門的に取り組んでいく必要を感じている。</p>	<table border="1" data-bbox="1197 560 1372 593"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>適切に実施されており、新たな広報誌を発行するなど地域への情報提供へ積極的な姿勢が見られ、利用促進の効果が期待できる。</p>	A	B	C	D													
A	B	C	D																	

	▼ 引継ぎ業務 ▼引継ぎ業務は無し。		
--	-----------------------	--	--

2 自主事業その他				
▼ 自主事業 ▼30年度、自主事業は行っていない。		A	B	
▼ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等	▼市内企業の活用 ・外注の10業務を全て市内企業に委託。 ▼福祉施策への配慮 ①中央区の就労移行支援事業者「ぷらすハート28」からの清掃作業研修の受入を継続(7年目)。ほのぼのサロンでのスイーツ販売にも場所を提供している。 ②西区の生保受給者1名のボランティア就労を受け入れ。 ③前年度受け入れた就労ボランティア1名を有償ボランティアとして清掃業務で受け入れ。 ④北区の福祉作業所「いちようの会」による焼き立てパン販売・同じく北区のB型事業所「ありすくらぶ」が運営する「おかしなおかしのありす」のスイーツ販売に場所を提供。(毎月第2金曜日サロン・ハッチ開催日) ⑤春と秋開催の「はあとフェスタ」や「ハンドメイドマーケット」で複数の福祉作業所に製品販売の場を提供。	②当館で週2回清掃ボランティアをするようになって、生活が朝方になり表情も明るくなった。 ③意欲があっても就労に結びつかない中高年の男性。週に1度の朝清掃や定期清掃のWAX掛けなど、欠かせない人材になりつつある。 ④⑤作業所それぞれにファンがいて、販売日を楽しみに来てくれる。	C	D
市内企業の利用に努めており、福祉施策にも積極的にあり、評価できる。				

3 利用者の満足度

▼ 利用者アンケートの結果																												
実施方法	▼実施期間:2/10~3/10 ▼配布数:350 回収数:269	A	B																									
結果概要	▼利用者の性別	C	D																									
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>80</td> <td>30.1%</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>186</td> <td>69.9%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>266</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>		人数	比率	男性	80	30.1%	女性	186	69.9%	計	266	100%	▼女性の利用が7割となり、前年に比べ男性の利用割合がアップ。 ▼50代~70代で7割を超え、前年度以上の結果。ただ、回答者は貸し室利用者が多く、自習コーナー等を使う学生や子ども達の数字は十分に反映されていない。 ▼利用者のほぼ7割近くが八軒地域在住、その為か徒歩で来館する人が半数を超え「地域密着型の施設」である特徴が明らかになっている。														
	人数	比率																										
男性	80	30.1%																										
女性	186	69.9%																										
計	266	100%																										
	▼利用者の年代																											
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20代</td> <td>28</td> <td>10.6%</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>11</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>18</td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>29</td> <td>10.9%</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>69</td> <td>26.1%</td> </tr> <tr> <td>70代</td> <td>90</td> <td>34.1%</td> </tr> <tr> <td>80代~</td> <td>19</td> <td>7.2%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>264</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>		人数	比率	20代	28	10.6%	30代	11	4.2%	40代	18	6.8%	50代	29	10.9%	60代	69	26.1%	70代	90	34.1%	80代~	19	7.2%	計	264	100.0%
	人数	比率																										
20代	28	10.6%																										
30代	11	4.2%																										
40代	18	6.8%																										
50代	29	10.9%																										
60代	69	26.1%																										
70代	90	34.1%																										
80代~	19	7.2%																										
計	264	100.0%																										
	▼利用者の居住地域																											
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>人数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八軒</td> <td>180</td> <td>66.4%</td> </tr> <tr> <td>西区内</td> <td>46</td> <td>17.0%</td> </tr> <tr> <td>他区</td> <td>45</td> <td>16.6%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>271</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	地域	人数	比率	八軒	180	66.4%	西区内	46	17.0%	他区	45	16.6%	計	271	100.0%												
地域	人数	比率																										
八軒	180	66.4%																										
西区内	46	17.0%																										
他区	45	16.6%																										
計	271	100.0%																										

▼来館手段

	人数	比率
徒歩	152	55.9%
車	96	35.3%
公共交通機関	24	8.8%
その他	0	0%
計	272	100.0%

▼利用頻度

		比率
週に数回	100	37.5%
月に数回	151	56.6%
年に数回	13	4.9%
それ以外	3	1.1%
計	267	100.0%

▼スタッフの対応

		比率
とても良い	130	49.2%
良い	99	37.5%
普通	34	12.9%
悪い	1	0.4%
とても悪い	0	0.0%
計	264	100.0%

▼再度の利用希望

		比率
ぜひ利用したい	151	57.6%
利用したい	101	38.5%
どちらかと言えば 利用したい	6	2.3%
どちらでもない	4	1.5%
利用したくない	0	0.0%
計	262	100.0%

利用者
からの
意見・要
望とそ
の対応

▼利用者からの意見・要望とその対応

以下の意見・要望についてはスタッフ間で話し合いの上、アンケート結果を貼りだした際に文書に添えて返答とした。

①自習コーナーで高齢者の方が本を読んでいて、子どもが利用できなかった。
➡自習コーナーは学生だけではなく高齢者や社会人の皆さんにもお使いいただける場所です。

②熱いコーヒーを飲める自販機を設置してほしい。
➡設置スペースには限りがあるので新設できないのが実情です。

▼週1回のサークルに通う方の利用が6割近くを占める。

▼「とても良い・良い」の評価が86.7%。今後も高評価につながるように、スタッフ全員で努力していく。

▼「ぜひ利用したい・利用したい」が9割6分。

▼利用者アンケートの結果については、地区センターニュースに掲載、地域に回覧すると同時に館内掲示も行った。

▼定期的に見回ることで空き状況を把握し、アトリウムの休憩コーナー等に案内するケースもある。

▼当館には、福祉団体の運営する自販機が既に2台設置されている。

③体育館の床がたまに汚れている時がある。
 ➡館内清掃は毎日行っていますが、午前・午後・夜間とご利用が続くと気の付かない汚れもあるかと思しますので、そんな時にはお手数ですが窓口までお声掛けください。

▼前の利用サークルにも事情を話し、終了時の軽い清掃をお願いしたケースがある。また、職員が点検する際もその点に気をつけるようにした。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	H30年度計画	H30年度決算	差(決算-計画)
収入	33,906	34,362	456
指定管理業務収入	33,906	34,362	456
指定管理費	26,073	26,073	0
利用料金	7,170	7,720	550
その他	663	569	▲ 94
自主事業収入	0	0	0
支出	33,856	34,322	466
指定管理業務支出	33,856	34,322	466
自主事業支出	0	0	0
収入-支出	50	40	▲ 10
自主事業による利益還元			0
法人税等	40	40	0
純利益	10	0	▲ 10

【参考】

	H30年度決算	内容
指定管理業務による利益還元	169	下記のとおり

▽ 説明

・当館は自主事業を行っていないが、「指定管理業務による利益還元」として、2サークルに助成金を出している。(読み聞かせ・花壇整備のボランティアサークル)その他にも、別の花壇の整備やグリーンカーテン制作の実費、交流事業であるサロン・ド・ハッチの子育てサロンで使う備品やおもちゃの購入、集会室のブラインド計7枚の修理・清掃が該当。

▼利用料金収入前年度同様、上昇を続けている。

A B C D
 ほぼ計画通りの収支状況となっており、指定管理業務による利益還元も昨年度より増えていることは評価できる。

▼30年度の法人税についてはNPO全体の決算が未確定の為、仮の数字として前年度と同額を記載。

▼築13年を経過し、経年劣化する施設・備品が増えると思われる。次年度はその部分に利益還元していくケースが増えると思われる。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

▼「はちけん」単体で収支プラス

▼ワーカーズポールの全国本部経費、北海道本部経費として、定められた割合を拠出

▼ワーカーズポールの全国組織であり、単体で赤字の出る事業所があれば全体でカバーする方式。この為組織全体の経営能力は安定している。

▼近隣施設の臨時閉館の影響が寄与して利用料収入が過去最高の775万円を突破した27年度に次ぐ772万円。

適 不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

▼地区センターの管理運営に関する各種条例については、常にそれらを遵守する姿勢で臨んでいる。

▼30年度、複数の地区センターに向けて情報公開請求があった際には、個人情報保護に留意した上で、適切に対応した。

適 不適

▼特に「暴力団排除推進条例」については、聞きなれない団体等の問い合わせや申し込みの際に、詳しく利用内容を聞いたりインターネット検索をするなど、出来る限りの情報収集に努め、暴力団の排除に積極的に取り組む。幸いそのような団体の接触は経験していないが、いざという時には条例にのっとり「暴力団の排除にかかる照会事務マニュアル」に従って必要な対応を行い、札幌市に相談・指示に従う事とする。

III 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▼利用料収入＝30年度の利用料収入は7,720千円となり前年度比で187千円のプラス。過去最高となった27年度に肉薄している。近隣施設の閉鎖からの利用増といった要因が無い中で、増収を記録したのは、「時間貸し」等の制度が定着して来たのに加え、利用者アンケート結果にもある「再利用希望者」の多さ等、需要の安定が考えられる。</p> <p>▼運営協議会＝四半期に1回の開催ペースを守って定期的に開催。施設運営にとって有意義な意見交換の場となっている。委員には、西区地域振興課課長・2連合町内会会長・福祉のまち推進センター事務局長・連町民生・児童委員・複数のサークルのメンバーの方々。地域振興課地域活動担当課長や担当者の方にも出席していただき、皆さんそれぞれの立場からの御意見がとても貴重だと感じている。</p> <p>▼生涯元気応援プロジェクト「いきいきスマイルはちけん」＝30年度、札幌市はコミュニティ施設の在り方として、地域住民の福祉増進に寄与することを目的に、施設の空き室や無料スペースを有効活用する「地域の憩いの場づくり施設活用事業」の充実を打ち出している。「はちけん」ではこの動きに応じて柱となるプロジェクト「いきいきスマイルはちけん」を区内関係団体と協力して企画、地域の元気を応援する目的で「リフレッシュ運動教室」全12回×2クールを行い、地域の65歳以上の皆さんが大勢参加してくれた。講座においても同プロジェクトとして、高齢者を理解し支援につながるような内容で4講座×2クール行った。</p> <p>▼講座＝当初計画した16に対して22講座を実施。30年度の講座の特徴は二つ。一つ目は、高齢者の理解と支援に特化した講座群を新設した事。二つ目は、講座の企画・実施に留まらずスタッフ自身が講師となった講座を複数開いた事。「はちけん」では清掃・図書・事務スタッフ全員講座の企画実施を行っている。利用者や地域に目を向け、常にアンテナを張ってそれぞれが企画することで、バラエティに富んだ講座を展開することが出来ている。</p> <p>▼交流事業＝当初計画の13に対して10の事業を実施。30年度は西区との共催「秋の文化フェスタ」として「海上自衛隊大湊音楽隊」の演奏会を行い地域の方々に大好評だった。29年度に始めた「ハンドメイドマーケット」は30年度は飾りつけなどに工夫を凝らし2度目の開催。「秋のはあとフェスタ」には医療関係・薬局の参加で、健康テーマをバージョンアップできた。初企画「パットカーリング大会」は福祉のまち推進センターと八軒のパットカーリングクラブとの共催で実現。</p>	<p>▼31年度については29・30年度のように順調な利用料収入が望めない事態になりそうだ。31年度スタート早々、開館当初からホール利用を続けていたスポーツ教室が大幅に利用数を減らした。その穴を埋めるためにも、「時間貸し」や「半面利用」を更に広めたり、ホール利用のサークルにつながるような講座の開講など、努力を続けて増収に努めたい。</p> <p>▼運営協議会は従来通り、四半期に1度のペースでやっていく。毎回貴重なご意見をいただき、31年度の計画にも大いに参考になった。講座については29年度から続く大人に向けた知的好奇心を満足させるような「大人の勉強部屋」を計画中。また、地域とのつながり・地域の課題を常に念頭に置いて、地区センターにできる事を探っていきたい。</p> <p>▼施設活用事業としての「リフレッシュ運動教室」は31年度も同様に2クール行う。申し込み希望者が回を重ねるごとに増えるため、定員は50人まで増やした。人数が増えると怪我や事故の心配が増えるが、共催の「介護予防センター八軒」が状況を見ながら運動を工夫してくれる上に、会場設営や受付・血圧測定などを引き受けてくれるボランティアも現れて運営もスムーズにいきそうだ。講座事業の「いきいきスマイルはちけん」は、30年度を振り返って回数を減らしフォローアップ講座をプラスして受講者のニーズに応じていく事とした。31年度も、参加者・受講者のご意見やご希望を取り入れながら地域の元気を応援していきたい。</p> <p>▼現在計画している講座以外に、地域・利用者の声を聞きながら更に増やして行く予定。従来以上に楽しんでもらえる企画に努めていきたい。他館の講座で興味のあるものには積極的に参加したり、企画を持ち込む講師の話を聞いたり、利用サークルの講師に相談したり…と、いろいろなアプローチで講座を実現させていく。</p> <p>▼交流事業は、ほぼ年間の実施スケジュールが固まって来ているが、マンネリに陥らないように常に新機軸を求めて行く。「春・秋のはあとフェスタ」はスタッフ全員で取り組むイベント。前年度の反省を糧に改善・変化させながら、地域のボランティアの皆さんの協力を得て、新しい形を作っていきたい。毎月第2金曜日の「サロン・ド・ハッチ」はこれまで以上に地域の皆さんに楽しんでもらえるよう、ボランティアの方々と共に頑張っていきたい。</p>

<p>▼施設活用事業＝ 29年度までの「開放事業」が30年度から「地域の憩いの場づくり施設活用事業」になったのを受けて、従来の卓球・バドミントン・バレーボール・親子限定・子ども開放をそのまま活用事業にスライド。更に、上記「リフレッシュ運動教室」と、前年度まで交流事業だった「ほのぼのサロン」を加えて、施設活用の意味を持たせた。</p>	<p>▼30年度、従来のホールでの運動系に「リフレッシュ運動教室」や「ほのぼのサロン」を加えたことで、事業の意味合いが変わった。運動教室がきっかけで地区センターを利用するようになった方が多く、参加希望者も多数。31年度も同様の運営をしながら、新たな方向性を探っていきたい。</p>
<p>▼福祉施策への取組み ・前年度同様、30年度も西区の生活保護受給者や福祉作業所通所者に対する就労ボランティア体験の場を提供。29年度で就労支援が終了した方には独自に有料ボランティアとして週1の清掃のお手伝いをお願いしている。また、複数の福祉作業所にサロン事業や「はあとフェスタ」での物販の機会を提供するなど積極的な取り組みを行った。</p>	<p>▼31年度も生活保護受給者の就労支援の場として積極的に受け入れを続ける。有料ボランティアの方の支援も継続していく。また複数の福祉作業所との関係が確立されているので、物販についてもこれまで以上に協力していきたい。</p>
<p>▼利用者アンケート ・30年度のアンケートでも「はちけん」に対して高い評価が与えられた。「今後も利用したい」との回答が262人中258人。(残り4人は「どちらでもない」の回答)</p>	<p>▼31年度もそれぞれの仕事に責任を持ちながら、それぞれの力を惜しみなく発揮して、一致団結して運営に臨んでいきたい。</p>
<p>▼30年度は開館13年目、たくさんの施設や備品に劣化や破損が見つかり、ブラインドは急遽修理を業者に依頼することになった。一方で、スタッフによる修理メンテナンスが頻繁に行われた。清掃・夜勤スタッフで屋上ドレイン清掃やプレイルームの壁紙貼りが行われ、特に夜勤男性スタッフは多数の修理をこなす頼もしい存在である。</p>	<p>▼31年度も日々の目配りをきめ細かく行って、問題が小さいうちに小まめに手を打っていきたい。スタッフ間で解決できることは協力して解決していくが、建物が築13年を越え屋上以外にも経年劣化による問題が頻発するようになっていることから、業者や西区に相談しながら、適切な処置を行って行く。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>協定書等に定めている要求水準を満たしており、管理運営が適切に実施されているといえる。 なかでも、新たに開始したプロジェクト「いきいきスマイルはちけん」は、地域住民の福祉増進に寄与する事業や講座を実施しており、施設の収入が増えた要因にもつながり、高く評価できる。また、利用者数が多くなっている中で、スタッフの対応に関するアンケートの回答も良い評価となっている。</p>	<p>改善指導・指示事項はとくにない。 今後は、ホームページのウェブアクセシビリティ取組確認を早期に実施し、公開することを期待したい。</p>